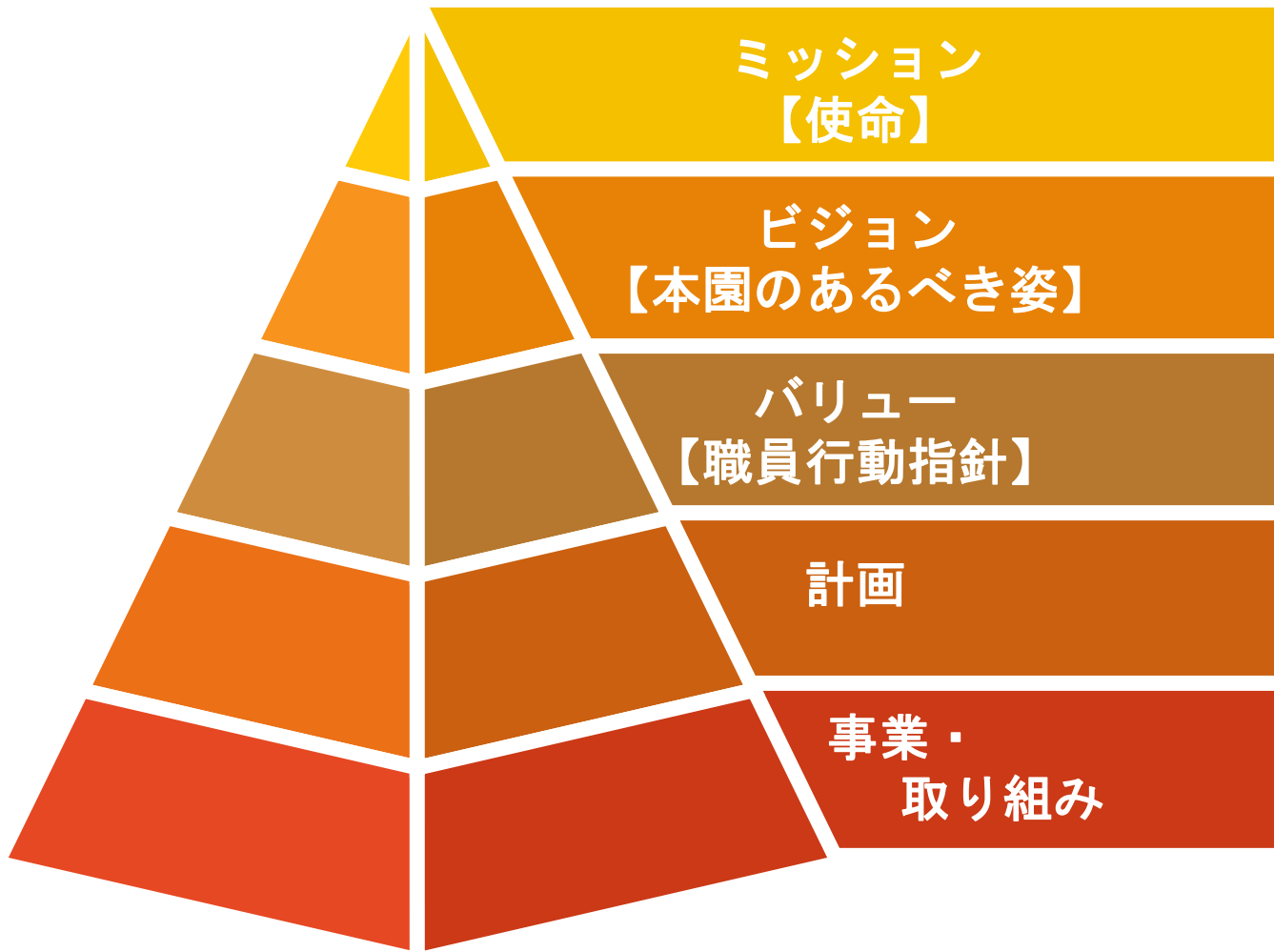




Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design 2024-2030

2024年4月1日制定



本園のミッション【使命】

「こども一人ひとりの人格を
尊重し、幸福に育成すること」



本園のビジョン【あるべき姿】

「げんき・ゆうき・こんきの心を持ち、
世界で活躍する人材を育成するこども園」



**2026年に創立60周年を迎えるにあたり、新たな6か
年の中長期計画**

**「Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design
2024-2030」を策定しました。**





1. Concept(基本構想)

本園のビジョン
【生田ひまわり幼稚園のあるべき姿】



「げんき・ゆうき・こんきの心を持ち、
世界で活躍する人材を育成するこども園」

【職員行動指針】

- ・ 笑顔で受容的・共感的・応答的に全ての人に接していきます。
- ・ 粘り強く、情熱を持ってやり抜く力を大切にしていきます。
- ・ 教育・保育を探求し、創造していく力を伸ばしていきます。
- ・ 子どもの無限の可能性を信じ、ほめて伸ばす人間教育を行います。



2. Overview(概要)

名称 : 「Ikuta Himawari Kindergarten Grand Design 2024-2030」

期間 : 2024年4月1日～2030年3月31日【6か年】

1年ごとに評価、反省、改善を行う。

基本方針 :

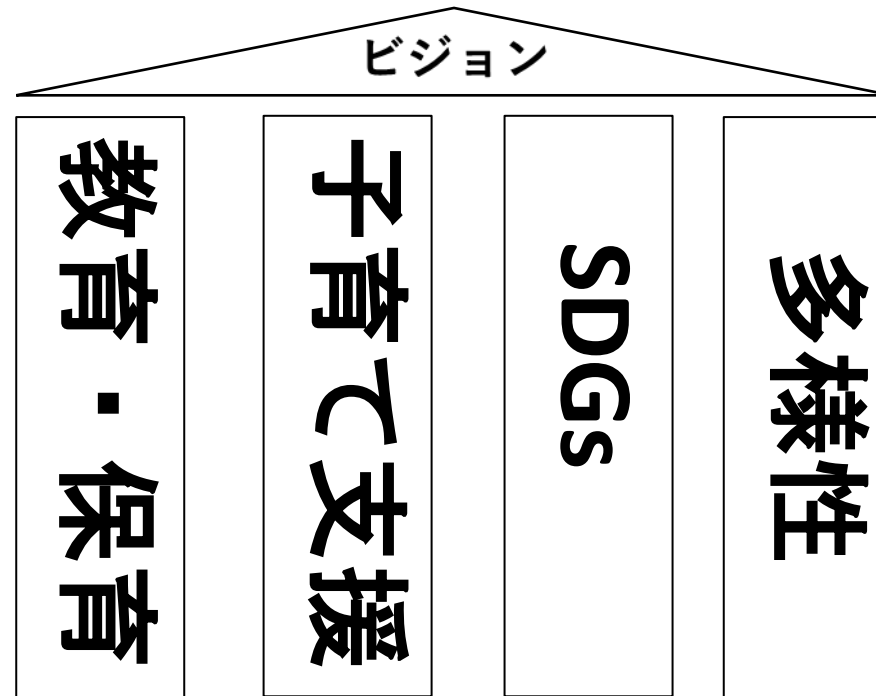
1. 「げんき・ゆうき・こんきの心を持つ世界で活躍する人材」を輩出するための教育・保育環境を整備します。
2. 本園に縁する全ての人に安心して生活できる環境・居場所作りを継続しつつ、「**地域子育て支援の拠点**」を構築します。
3. 園児、保護者、教職員、卒園生、地域をはじめとした本園に縁する皆様と2030年への目標を共有し、連携・協力して各種の取り組みを推進します。

3.Strategy(取り組み)

Ikuta Himawari Kindergarten Grand
Design 2024-2030

地域に開かれた
園づくりを目指し
毎年公開保育を実施

こども
まんなか



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

経営基盤の構築
持続可能な園づくりに
発展するための基盤を確立

①教育・保育

1. 多様な遊びを中心とした教育・保育の深化・可視化
2. 遊環構造を採用した子ども中心の環境を通して行う教育・保育の深化・可視化
3. 安心・安全で子どもが豊かな創造力を発揮できる保育内容の醸成
4. 主体的な遊びを通して非認知能力を育成できる保育内容の醸成



②子育て支援

1. 地域の子育て世帯支援策の拡充・充実
2. 地域資源の活用・交流の促進
3. 地域子育て世帯への情報提供、子育ての輪の構築



③SDGs(持続可能な開発目標)

- 1.教育・保育内容にSDGs教育の推進
(SDGs図書コーナーの設置)
- 2.食育を通してSDGs教育を推進
- 3.地域や社会と連携し、SDGsを推進



④多様性

- 1.インクルーシブな教育・保育の推進
- 2.多文化共生社会の実現に向けて発信
- 3.誰も置き去りにしない子どもの主体性を大事にした教育・保育の実現



遵守事項

持続可能な組織作りとして

1. こどもの命を守ります。
2. 個人情報を守ります。
3. 女性活躍社会の模範組織として労働環境を整備します。
4. 園環境を整備します。
5. 教育・保育の情報発信をします。
6. 本園の価値向上を図ります。



令和5年度の取組の評価・反省

「保護者の視点」

- ・ 教育方針「げんき・ゆうき・こんき」は知られているが、本園のミッション(使命)が浸透していないこと
- ・ 参観機会・園の教育・保育に触れる機会・保護者との交流機会の要望
- ・ 給食試食会の開催の要望
- ・ 園庭開放、子育て講座の開催日時・開催方法を再検討(参加者増加へ)

「教職員への視点」

- ・ 各種労務規程の整備・教職員への周知・徹底 女性活躍の模範組織へ

「地域の視点」

- ・ 地域に開かれた園づくりへ 子育て講座・イベント・交流の計画策定

令和6年度の取組目標

「地域に開かれた園づくり・子育て支援の充実」

- ・ 毎月の誕生日会の後に公開保育を実施し、給食試食会の実施
- ・ 園庭開放を月曜日から土曜日の各曜日の開催とし、多くの地域の未就学園児家庭が園で遊べる機会を提供
- ・ 子育て支援に関するイベントを開催【7月・9月・12月開催予定】

「異年齢交流・多様なかかわり合いの増加」

- ・ 異年齢の交流の促進(運動会を1歳から5歳まで一緒に開催を検討)
- ・ 保育内容で交流を促す機会の創出

「教職員が活躍しやすい・働きやすい職場環境の整備」

- ・ 労務規程の整備・改定 教職員が働きやすい雇用環境を実現！！

認定こども園 岸栄光学園 生田ひまわり幼稚園 重要事項説明書

〈令和 5 年 10 月 15 日 現在〉

1 事業者

事業者の名称	学校法人 岸栄光学園
代表者氏名	理事長 岸 寿継
法人の所在地	神奈川県川崎市多摩区栗谷 1-11-6
法人の電話番号	044-955-9998

2 事業の目的・運営方針

事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律及び子ども・子育て支援法、児童福祉法に基づいて、就学前の幼児に教育・保育事業を行い、教育・保育の一体的な提供を通して、その心身の健やかな育成にふさわしい生活の場を提供する。
運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・個性豊かで未来社会に貢献する人格形成を目指し、健康で心身ともに元気な子ども、何事にも勇気を持ってやり抜く子ども、豊かな感性と創造力を発揮できる根気のある子どもを育成します。 ・幼保連携型認定こども園の良さを生かして就学前の 1 歳児から 5 歳児までの発達の連続性を見通し、又環境を通して行う遊びを中心とした幼児教育・保育を行います。 ・子どもの人権に十分配慮して、個人情報を適切に取り扱うとともに、地域のニーズを把握しながら、家庭や地域の社会資源と連携して、地域の子育て家庭に対する支援を行います。

3 認定こども園の概要

(1) 名称・所在地等

名称	幼保連携型認定こども園 岸栄光学園 生田ひまわり幼稚園
所在地	神奈川県川崎市多摩区栗谷 1-11-6
電話番号	幼稚園 TEL&FAX 044-955-9998、044-955-9754 ナーサリー棟 TEL&FAX 044-322-0710 ※幼稚園からの連絡の際、080-3545-9998 ・080-3914-9998 の携帯より電話を入れることがありますが、バス用緊急電話となりますので、折り返しかけないようお願いいたします。
法人創立年月日	昭和 42 年 4 月 1 日
事業認定年月日	令和 2 年 4 月 1 日
園長氏名	岸 寿継
職員	管理職 3 名、保育教諭 28 名、園医 1 名、委託歯科医 1 名、事務員 2 名、運転手 2 名、非常勤 19 名

(2) 認定区分

	1号認定(新2号認定を含む)	2号認定	3号認定
年齢	満3歳以上	満3歳以上	満3歳未満
保育の必要性	なし※	あり	
開園日	月曜日～金曜日	月曜日～土曜日	
休園日	土、日、祝日、行事等の振替 長期休暇(春・夏・冬) ※長期休暇は預かり保育有り	日、祝日、年末年始等 ※保育を必要とする事由に該当しない日は家庭保育日となります。	
教育・保育時間	教育標準時間 8:30～13:30 ※半日保育日は11:00まで	保育標準時間 7:30～18:30 保育短時間 8:30～16:30	
延長保育	夕 13:30～16:30	保育標準時間 朝 7:00～7:30 夕 18:30～20:00	

※保育を必要とする事由 次のいずれかに該当することが必要です。

◎就労(フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など)、妊娠、出産、保護者の疾病、障害、同居又は長期入院等している親族の介護・看護、災害復旧、求職活動(起業準備を含む)、就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)、虐待やDVのおそれがあること、育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること、その他、上記に類する状態として市町村が認める場合。

◎月64時間以上の就労又は、その他の保育を必要とし、お預かりが必要な方は、1号認定の中の新2号制度を利用させていただくことにより、1号認定のキリクラブの内容にて、お預かり保育を利用することができます。事前申請により市からの認定が下りた方となります。

4 施設の概要

敷地及び園舎

敷地	敷地全体	2323.42 m ²
	園庭面積	940.79 m ²
園舎	構造	鉄筋コンクリート造 一部木造 地上2階地下1階建
	延床面積	2414.44 m ²
		うち木造棟(1・2歳児)255.21 m ² RC棟(3～5歳児)2159.23 m ²

主な設備

設備	部屋数	面積	備考
乳児室・ほふく室	1	49.15 m ²	
調理室	1	35.32 m ²	
保育室	11	600.27 m ²	預かり保育室含む
遊戯室	1	188.57 m ²	
アトリエスペース	1	66.18 m ²	
事務室	1	46.49 m ²	
会議室	1	17.72 m ²	
プール	1	150.49 m ²	
多目的室	1	42.88 m ²	

5 開園日・開園時間及び休園日

基本開園時間 平日7:00~20:00/土曜日 7:00~20:00

① 1号認定(幼児教育のみを必要とする満3歳以上のこども)・新2号認定

開園日:月~金曜日

休園日:土曜日・日曜日・年末年始(12/29~1/3)

長期休暇:夏季休暇、冬季休暇、春季休暇

教育標準時間 8:30~13:30

延長保育 13:30~16:30 (左記以外の時間帯についてはご相談下さい)

※1号認定児の教育・・・一日の教育時間は文科省の規定により、幼児の心身の疲労を考慮して4時間及び5時間とします。
尚、水曜日も一日保育を行います。毎月第一水曜日は職員会議を行う為、半日保育とさせていただきます。

② 2,3号認定(保育を必要とするこども)

開園日 月~土曜日

休園日 日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)

◆ 保育標準時間 7:30~18:30(11H)

延長保育 7:00~7:30/18:30~20:00(料金別途・要申請)

◆ 保育短時間 8:30~16:30(8H)(左記以外の時間帯についてはご相談下さい)

※ 延長保育・土曜保育について

就労その他の理由で、家庭での保育が困難な場合に限ってのみ延長保育、土曜保育を実施します。利用する場合は別途利用申請を提出して頂きます。買い物や兄弟の習い事の送迎などでの延長保育利用、仕事がお休みの場合の土曜保育利用は原則出来ません。ご家族と離れて6日間、最長11時間を園で過ごすことはこどもの心身にとって大きな影響を伴うものです。こどもの気持ちを第一に考えるとご家族との愛着関係の形成が最も大切な幼児期については可能な限りお子様と一緒に温かい時間を過ごして頂きたいと考えています。穏やかな家庭での時間、友だちや保育者と楽しく過ごす園での時間が相互に高め合うような保護者、ご家庭との共同を目指しています。

● 2,3号認定児について、保育の提供を行う時間は、次のとおりとします。

(1) 保育標準時間認定を受けた幼児の場合

7時30分から18時30分までの範囲内で、保育を必要とする時間とします。

実際に保育の提供を行う時間帯は、各世帯の保護者の就労時間その他の保育を必要とする時間を勘案し、当園と協議のうえ個別に決定します。ただし、入園当初、一定期間、幼児が集団保育に慣れるために、初めの1週間~2週間程度、保育の提供を行う時間を短くする「慣らし保育」を行いますので、御協力をお願いします。なお、上記以外の時間帯において、やむを得ない理由により保育が必要な場合は、7時から20時まで、延長保育を提供します(預かり保育の利用にあたっては、通常の保育料の他に、事前に申請と別途預かり保育料が必要となります)。

3号認定児は、3歳クラスに進級する際環境が変化するため、再度1週間程度慣らし保育を行います。

(2) 保育短時間認定を受けた幼児の場合

8時30分から16時30分までの範囲内で、保育を必要とする時間とします。実際に保育の提供を行う時間帯は、各世帯の保護者の就労時間その他保育を必要とする時間を勘案し、当園と協議のうえ個別に決定します。ただし、入園当初、一定期間、幼児が集団保育に慣れるために、初めの1週間～2週間程度、保育の提供を行う時間を短くする「ならし保育」を行いますので、御協力をお願いします。

3号認定児は、3歳クラスに進級する際環境が変化するため、再度1週間程度ならし保育を行います。

6 毎日の流れ

1・2号	時間帯	3号
<p>2号認定児 早朝保育開始(延長料金あり) 2号認定児(保育標準)順次登園 登園 出席スタンプ押し、着替えを済ませ園庭・室内遊び。</p> <p>一斉保育 朝の会 学年により活動 リトミック・音楽・体操・プール・制作・英語や四季折々の行事 などその年齢に合った保育を行います。</p> <p>昼食(1号認定児は月・水・金は給食。火・木はお弁当。希望により給食も可、2号認定児は月～土まで給食。希望によりお弁当も可。) 片付け、歯磨き、着替えを済ませ自由遊び。</p> <p>お帰りの会 絵本・ゲーム等 降園準備 順次降園</p> <p>延長保育開始 午睡 おやつ 延長保育利用1号認定児・2号認定児 園庭・室内にて自由遊び、ゲーム等 1号認定児お迎え完了</p> <p>1号、2号(短)認定児 延長保育 お迎え完了 2号認定児 お迎え完了 全園児降園</p>	<p>7時 7時30分 8時30分～9時45分</p> <p>10時</p> <p>11時30分</p> <p>12時</p> <p>13時</p> <p>13時15分</p> <p>13時30分</p> <p>15時以降</p> <p>16時30分 18時30分 20時</p>	<p>早朝保育開始(延長料金あり) 順次登園 午前おやつ おむつ交換 遊び・散歩・足洗い</p> <p>食事・歯磨き</p> <p>午睡</p> <p>起床・おむつ交換 おやつ・歯磨き終わったら遊び</p> <p>延長保育 夕補食 全園児降園</p>

7 幼稚園年間行事予定

月	行事内容
4月	<u>入園式</u> 、交通安全教室
5月	内科健診、年中長遠足、 <u>保護者懇談会</u>
6月	歯科健診
7月8月	七夕、年長お泊り保育、夏期保育、夕涼み会
9月	<u>防災訓練</u> 、 <u>運動会</u> （土曜日開催）
10月	<u>保育参観</u> 、年少遠足、ハロウィン
11月	<u>音感発表会</u> 、 <u>保育参観</u>
12月	お楽しみ会
1月	お餅つき
2月	節分、 <u>展覧会</u> （土曜開催）
3月	ひな祭り、お別れ会、 <u>卒園式</u>

※下線のある行事は保護者様参加又は参観となります。（状況により変更の場合があります）

※保育参観は学年・クラスで開催時期が異なります。詳細は決定次第お知らせします。

※毎月、お誕生日会があります。保護者の見学ができます。

※当幼稚園は父母会等の組織がありません。各行事のお手伝いをクラス単位で在園児のご父母の方にお手伝いをお願いしております。

8 入園定員

定員と合計 1・2 歳児は 3 号、「 / 」の左側が 1 号、右側が 2 号〈3～5 歳児〉						
年齢	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	12 名	18 名	46 名/36 名	47 名/37 名	47 名/37 名	140 名 /140 名
学級編制	1 クラス	1 クラス	3 クラス	3 クラス	3 クラス	11 クラス

★申し込みが定員を上回る場合の選考方法

入園希望者は、所定の申込書類に必要な事項を記入し、園長に提出して頂きます。

・1 号認定児については、下記の方法により選考を行い、入園者を認定します。

- (1) 兄弟が在園・卒園児については優先して入園となります。
- (2) さくらんぼ教室へ入会している方は優先して入園となります。
- (3) その他の対象者は、園から近距離に居住する対象者より考査・面接によって選考します。

・2・3号認定児については区役所を通じて申請し、区役所が利用調整後、内定となります。

★満三歳児の入園・・・年少クラスが定員に満たない場合に限ります。

尚、定員に満たない場合でも、クラスの様子や全体数により入園時期等相談となります。

入園の際、母子分離が条件となり、考査、面接を行います。入園にかかる費用は 3 年保育と同じです。

9 保護者の負担について

(1) 願書提出時、1号認定対象者については審査料 5,000 円がかかります。

(2) 保育料は1・2号認定につきましては無償となります。3号認定児は居住する自治体が決定します。

・入園時の納入金

	1・2号認定児			3号認定児	
	3年保育	2年保育	1年保育	1歳児	2歳児
入園料 (施設設備整備・維持費)	125,000円	115,000円	70,000円	30,000円	20,000円
	(3歳児進級の際も左記同様の金額を頂きます)				
バス維持費 (バス通園の方のみ)	15,000円	10,000円	10,000円	無	

※納入された入園金は返却出来ません。但し転居、転勤により入園前にやむを得ず入園を辞退する旨、転居・転勤証明書を添え申し出た場合、園の規定により、返却致します。

・入園後の納入金

	1号認定児		2号認定児		3号認定児
	3年保育	2・1年保育	3年保育	2・1年保育	1・2歳児
保育料	保育料は無償				園児が居住する市町村が定める額
※特定負担金	7,000円	6,000円	9,000円	8,000円	3,000円
給食費	年間 42,000円 (月額 3,500円)		年間 80,400円 月額 6,700円 (毎日給食・おやつが出ます)		保育料に含まれます。
絵本代	年ごとに変動いたします				

※諸経費納入

自動振り替えになりますので1月迄に川崎信用金庫に口座を開設して頂き、毎月2日迄に入金をして頂きます。

※口座開設の際、支店は問いません。

尚、自動振替に係る振替費用は当園にて負担致します。

※特定負担金をリトミック・音楽・水泳・体操・遠足・英語・造形・お誕生日会等に要する費用および、国基準を上回る教諭配置について徴収します。

※各月の納入金は、園が指定する支払い方法により、指定の支払期限に支払うものとします。

※各月の納入金の滞納期間が3ヶ月を過ぎた場合、退園をしていただく場合があります。

※3号認定の保育料は、保護者居住地の自治体が決定し、毎年9月に見直しを行い、保護者に通知をします。

・通園バス(幼稚園のみ)

基本往復利用の方とさせて頂きます。2台の各バスは3コース走っており、学期で時刻が変更になります。

スクールバスをご利用の方のみ 年額 39,600円 (月額 3,300円×12カ月) の年間分を徴収します。

(毎年4月の保育料と一緒に引き落としさせて頂きます。)

・冷暖房費

12,000円を徴収します。(毎年4月の保育料と一緒に引き落としさせて頂きます。)

・服装・諸道具(幼稚園)

入園に際しては、制服・帽子・通園かばん・保育用品等同一の物を使用する為、必ず所定の品を購入して下さい。
(冬服・夏服・体操着があります)

	男の子	女の子
制服類	39,780円	41,080円
諸道具	7,260円	7,260円
合計	47,040円	48,340円

※上履き(白バレシューズ)、外履き(運動靴等)は、各自ご用意頂きます。

※上記以外の必要な実費(年長のみ:お泊り保育料・アルバム代)は、随時お知らせをして徴収致します。

10 幼稚園のお預かり保育

◎年少1号認定児の方は4・5月中旬まではお預かりはご利用できません。ただし、就労等の事情による新2号につきましてはご相談に応じます。(慣らし保育(短時間)からのお預かりになります)

●1号認定児のお預かり『こあらクラブ』の保育料について

月極お預かり
<p>お預かりの必要な日にご利用いただけます。</p> <p>1日の定員数は、全学年合わせて15名となります。</p> <p>利用日当日の朝7:30までにアプリより申請をお願いします。(当日の利用は直接お問い合わせください)</p> <p>幼稚園保育終了後～16:30⇒1時間300円 30分150円 おやつ代100円</p> <p>※月極料金 8:30～16:30⇒12,000円(おやつ代含む)</p> <p>※1号休園日、半日保育日、長期休み(春夏冬)はご利用できません。必要な方は、きりんクラブへお申込み下さい。</p> <p>※午後3時を過ぎるお預かりは、別途おやつ代を1回100円徴収します。</p>

●1号認定児(新2号認定児)お預かり保育料について(きりんクラブ)

月極お預かり
<p>月64時間以上の就労、又はその他の保育を必要としお預かりが必要な方がご利用いただけます。</p> <p>(お子様の健康・安全のため定員を設けております)</p> <p>事前に勤務先からの雇用証明書・シフト表等の提出をしていただきます。</p> <p>8時30分～16時30分⇒⇒月額12,000円(おやつ代含む)</p> <p>長期休み(春夏冬)は基本10時から16時30分とします。</p> <p>※1号休園日、行事前半日保育日の利用はできません。</p> <p>※月極以外にも時間利用(一日保育:13時30分～・半日保育:11時30分～)でのお預かりも行います。</p> <p>時間利用の方・・・1時間300円 30分150円</p> <p>午後3時15分を過ぎるお預かりは、別途おやつ代を1回100円徴収します。(ただし、7日前までの申し込みの方に限ります)</p>

●2・3号認定児のお預かり保育料(きりんクラブ)

保育標準	保育短時間
<p>7時30分から18時30分は無償です。</p> <p>7時から7時30分まで追加料金にて利用出来ます。(月額1,000円)</p> <p>18時30分から20時まで追加料金にて利用出来ます。(月額3,000円)</p> <p>※18時30分以降は夕補食代として月額1,500円別途かかります。</p>	<p>8時30分から16時30分は無償です。</p> <p>原則延長はできません。</p>

11 給食について

- ・2号認定の方は、行事の日等特別な日以外は毎日給食が出ます。
- ・1号認定(新2号認定)は、1日保育の(月)(水)(金)以外はお弁当となります。お弁当の日も、7日前までに申請頂いた方のみ、給食を注文出来ます。(後日別途集金)
- ・アレルギー等への対応は、個別にご相談の上、主治医による指示書、診断書等に基づいて除去食の提供を行います。アレルギー症状が重度の場合は、自宅よりお弁当を持参していただくことがあります。
- ・幼保連携型認定こども園は自園調理食となります。当園では乳幼児期の食育は、食と命の大切さを知る、規則正しい生活習慣の形成、健康な身体と心の育成に重要な活動であると捉え、食材に親しむ食育年間計画を立て行っています。食材や調理方法も毎月栄養士と相談して献立を作成しています。

12 健康診断等について

- ・1号認定児は年1回、2,3号認定児(2歳~5歳)は年3回、1歳児は年6回園医による健診を行います。
- ・全園児歯科健診は年1回となります。
- ・健診の結果につきましては、後日お手紙にて配布致します。
- ・その他身長、体重測定は学期に1回ずつ行い記録し、出席ノート(おたより帳)に記載してお知らせします。

13 連絡体制について

- ・園からの連絡や、お子様のお休みの連絡、バス発着が分かる“れんらくアプリ”を導入しています。
(全ご家庭に登録をお願いしています。)

14 緊急時の対応

- ・園児に急病急変等の緊急事態が発生した場合には、保護者又は緊急連絡先へ速やかに連絡を行います。
(入園前に提出して頂きます)

15 非常災害時の対応

- ・地震・災害時に備え、9月に引き取り訓練を実施。緊急時連絡手段として園より保護者にメール(れんらくアプリ)にて配信致します。

16 防犯

- ・110番通報システム・ALSOK(アルソック)の警備・防犯カメラを設置しています。玄関はオートロックです。

17 利用者に対するの保険

- ・全園児、スポーツ振興センター傷害保険に加入しています。

18 利用にあたってのその他の留意事項

- ・2,3号認定児に関して、当園では川崎市健康管理委員会の承認がない限り、投薬行為は行いません。
- ・1号認定児の投薬行為は行いません。

19 個人情報の取り扱いについて

- ・生田ひまわり幼稚園は、園児及び保護者・家庭に関する個人情報の取り扱いについて『個人情報の保護に関する法律』及び関連法令等を遵守し、園方針に基づいて個人情報の保護に努めております。

個人情報使用に際し、使用されている方の安全に留意するとともに、個人情報を適切に取り扱い、以下の通り運用致します。

(1) 園が取得する個人情報の「利用目的」について

- 氏名、連絡先、成育歴、その他嗜好等
 - ・学籍管理及び学籍移動管理を行うため
 - ・園からのお知らせの送付、その他、園からの連絡のため
 - ・保育の参考にするため
- 保育・各種園行事の際に撮影した写真、映像、音声等について

- ・本園の教育活動・園情報を園外に対しPRするため

(2) クラス名簿の作成について

- ・新学期に名前を記載した名簿を作成し、各家庭に配布します。
- ・個人情報の取り扱いに十分にご注意頂きますようご協力をお願い致します。

20 集団生活をおくるにあたって

- ・集団生活において、発達の遅れや心配な面があった場合、より良い手立てをしていくために、園から保護者の方へ療育等へのご案内などのご相談をさせて頂くことがあります。

既に通所されている方は、状況に応じて診断書や同意書を提出していただきたく、ご理解の程よろしくお願い致します。

また、入園後に通所された場合も同様をお願い致します。

課外教室について(幼稚園対象)

※保育終了後の習い事で、体操教室・水泳教室・ピアノ教室については園での正課講師が行います。希望制(定員あり)
※お預かり保育の合間にも利用できます。

★体操教室:月4回行います。講師 火・水曜 岩瀬谷 仁先生(BSCバディースポーツクラブ)

★水泳教室:月4回行います。講師 木・金曜 煤田 和彦先生(BSCバディースポーツクラブ)

●月謝 6,875 円 ●入会金 2,200 円 ●年会費 4,400 円

問い合わせ先 BSCバディースポーツクラブ 045-731-7817

★ピアノ教室:月4回行います。講師 佐久間 みさ子先生(空き待ちの状態のため、お待ち頂くことになります)

●月謝 8,000 円 問い合わせ先 044-854-3356

★サッカー教室:月4回行います。

●月謝 年少 4,950 円 年中長 7,700 円(きょうだい割引及び花まるグループとの併用割引あり)

●入会金 11,000 円(既に花まるグループに所属されている場合やごきょうだいが既に入会されている場合は半額になります。)

●年間教材費 2,200 円 ●保険料 1,000 円

問い合わせ先 Hanaspo サッカー教室 生田ひまわり幼稚園校 Mail: ikutahimawari@hanaspo.com

★英語教室:月4回行います。

●月謝 4,400 円 ●入会金 1,000 円 講師 春 パトリシア先生 問い合わせは幼稚園まで

入園願書出願時同意事項の確認

◎重要事項説明書(本書面)の内容の説明を受け、承諾します。

◎19 個人情報の取り扱いについて記載内容に承諾します。

◎20 集団生活をおくるにあたって記載内容について承諾します。

1・2号認定児の方

上記事項、ご確認頂き、同意される場合は願書下方の口にチェックを入れ出願時ご持参下さい。

3号認定児の方

上記事項、ご確認頂き、ご同意される場合は別紙同意書のご提出をお願い致します。

一人ひとりを大切に
ほめて伸ばす
人間教育



認定こども園 学校法人 岸栄光学園
生田ひまわり幼稚園
IKUTA HIMAWARI KINDERGARTEN

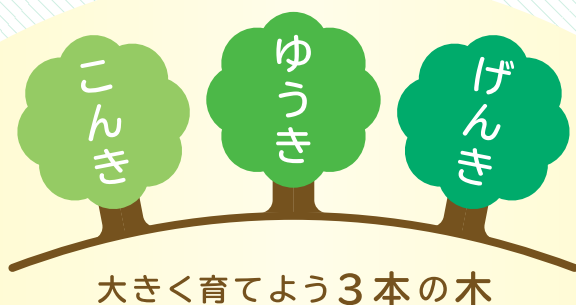
園児一人ひとりの人格を尊重し 幸福に育成していくこと

本園は、1967年の開園以来「元気」「勇氣」「根気」を教育方針として運営を行っており、卒園児は令和3年3月(令和2年度卒園児)時点で5661人を輩出しております。2016年4月より幼稚園型認定こども園へ、2020年4月より幼保連携型認定こども園へ移行し、2021年5月からは子どもの遊び環境の遊環構造を取り入れた幼保一体型の新園舎へと発展いたしました。

本園の使命は、「園児一人ひとりの人格を尊重し幸福に育成していくこと」。教師こそ最大の教育環境と考え、一人ひとりを大切にほめて伸ばす人間教育を実践することで、幼児期に必要なことを身につけ、個性を伸ばしながら、小学校への学びの連続性をふまえた教育を実施しております。



認定こども園 岸栄光学園
生田ひまわり幼稚園
岸 寿継



大きく育てよう3本の木

開園から変わらない教育方針“3本の気”

「元気」「勇氣」「根気」は、変化の激しい今の時代をたくましく生き抜いていくために必要な、心の“基礎”となるものです。成長して大人になっても、挑戦したり新たに学んだりしなければいけない場面はたくさんあります。3本の気(木)を心にしっかりと根付かせることで何事にも果敢に挑戦し、くじけずに努力していける力を育みます。

POLICY 1 元気

基本的な生活習慣を身につけ、心身共に健康でのびのびと明るく活動できるように主体性や社会性を育てる。



POLICY 2 勇氣

他者への思いやりを持ち、善悪の判断を身につけ、勇氣を持って自発的に挑戦する強い心を育てる。



POLICY 3 根気

何事にも挑戦し、最後までやり抜く中で、我慢強さを育てる。



3歳~5歳

個性を伸ばしながら
多様性のある行事活動に
触れながら集団生活の
充実も



FEATURES

1 多様性のある教育活動

音感教育やプール、体操、英語、食育など、季節に応じた行事活動で様々な経験を積みます。子どもたちの心を動かして豊かな感性を育みながら、多様性や文化を学んでいきます。



FEATURES

2 充実した遊び環境

広い園庭には滑り台やボルダリング、ネット遊具などがあり、幼稚園棟から保育棟までが一体型に。循環できる遊環構造で、子どもが主体的に遊びを楽しめる環境が整っています。



FEATURES

3 丁寧な指導(複数担任制)

子育てアドバイザーや臨床心理士、栄養士等の資格を持つ先生たちが、多角的な視点から子どもを指導します。また、国の配置基準を上回る数の先生がおり、一人ひとりの成長を丁寧に見守ります。



1歳~2歳

安心して過ごせる温かな空間
初めての集団生活の中で
遊び・学びに触れる



FEATURES

1 のびのびと遊べる1・2歳専用の園庭

1・2歳だけが自由に探索行動できる園庭には、室内と屋外を繋ぐウッドデッキがあり、楽しい遊びスペースとなっています。屋根があるので、雨の日でも体を動かして遊ぶことができます。



FEATURES

2 木造で作られた温かい雰囲気

初めて集団生活を経験する子どもが多いため、より家庭に近い雰囲気を感じてもらうために木造にこだわりました。温かみがあり、子どもたちが安心して過ごせる環境となっています。



DAILY LIFE

園のせいかつ



生田ひまわり幼稚園は、1年を通して“遊び”に真剣です。それは、たくさんの友だちと関わりながら、思いっきり体を動かす遊びを通してこそ、生きる力の基礎や非認知能力を身につけられるから。少しずつ成長していくにつれ、友だちと遊ぶ楽しさを知り、やがて、友だちとの楽しみが自分の楽しみになることを知ります。

早朝預かり保育
(延長料金あり)



玩具で遊んだり、絵本を読んだり、一人ひとりが好きな遊びを見つけて楽しみます。

集団保育



朝の会を行います。体操、リズム、音感教育、プール、制作や四季折々の行事など、その年齢にあった保育を行います。
 ・パティスリーの専任講師による体操指導
 ・ピアニストの専任講師による音感教育
 ・英語の専任講師による英語教育

帰りの会



1日の出来事を振り返ったり、絵本や紙芝居を読んだり、クラスの友だちと楽しく過ごします。

おやつ・順次降園



おにぎり、蒸しパン、手作りクッキー、ラスク等、1ヶ月間毎日違う手作りおやつに子どもたちも大満足(おやつは1食100円)です。おやつは持参も可能です。

1号
認定児

7:30

8:15~

10:00

11:30

13:10

13:30

15:00

18:00

2号
認定児

7:00

7:30~

10:00

11:30

13:10

13:30

15:00

18:30

20:00

順次登園・好きな遊び



歩きコースの場合は保護者の方と一緒に登園、バスコースの場合は通園バスでの登園となります。通園バスはひかり号・こだま号の2車両が運行しており、学期ごとに運行時間が変わります。
 ※教育標準時間(8:30~13:30)は1号認定・2号認定が同じクラスで過ごします。

昼食



今日のご飯は何か?月・水・金は給食、火・木はお弁当が基本です。
 (希望すれば全日給食も可・別途給食費発生します)

降園開始・好きな遊び



歩きコースの場合は保護者の方がお迎えに。バスコースの場合は、各停留所まで園児をお送りします。
 きりんクラブ開始(お預かり保育)
 専任の保育者によるお預かり保育を行っています。

延長保育
(保育標準時間終了)



延長保育のお迎えは保護者の送迎をお願いしております。

最終降園(延長料金あり)

早朝預かり保育
(延長料金あり)



玩具で遊んだり、絵本を読んだり、一人ひとりが好きな遊びを見つけて楽しみます。

順次登園・好きな遊び



保護者と一緒に登園。これから楽しい1日の園生活が始まります。

朝のおやつ(衛生上9:30まで)
好きな遊び



朝のおやつを食べたら朝の会を行います。体操、リズム、幼稚園の施設で遊んだり、保育棟専用の園庭やお部屋、お散歩にいらたりして遊びます。

昼食・午睡



今日のご飯は何か?毎日LEOCによる手作りの栄養管理がされた美味しい給食が出ます。厚労省の未就学児の睡眠指針を基に一人ひとりの睡眠時間や生活リズムを大切にしています。

おやつ・好きな遊び



手作りおやつが出ます。ケーキ・プリン・ラスク・やきそば・揚げパン等栄養管理がされた1ヶ月間毎日違うパターン豊富な美味しいおやつです。

順次降園
(保育標準時間終了)



3号
認定児

7:00

7:30

8:45

11:00

15:00

18:30

20:00

ANNUAL EVENTS

月ごとの主な年間行事

生田ひまわり幼稚園では、行事の実施にあたっては、日々の流れに配慮すること、子どもの主体的な活動であること、教育的価値を十分に検討すること、幼児の負担にならないことを大切にしながら毎年行事の見直しや計画を立てています。その行事の持つ意義や目的を明確に子ども視点で分かりやすく導入を行うことを大切にしています。

APRIL
4

- 入園式
- 交通安全教室



OCTOBER
10

- ひまわり大運動会
- 入園説明会
- 年少遠足
- 保育参観



MAY
5

- 年中長遠足
- 健康診断 (内科健診)
- 保護者懇談会



NOVEMBER
11

- 入園テスト



JUNE
6

- 土曜参観
- 歯科検診



DECEMBER
12

- 音感発表会
- お楽しみ会



JULY
7

- 七夕
- 夏祭り
- 年長お泊まり保育



JANUARY
1

- 展覧会
- おもちつき



AUGUST
8

- 夏期保育
- 夏祭り



FEBRUARY
2

- 節分



SEPTEMBER
9

- 引取り訓練
- お団子づくり



MARCH
3

- ひなまつり
- お別れ会
- 卒園式



FACILITY INTRODUCTION

施設紹介



吸湿性・放湿性に優れたMoiss

呼吸をする壁材・Moiss(三菱商事建材)を保育棟の壁に採用。有害物質や臭いを吸収し、快適な空間を保ちます。



子どもにやさしい色使い

子どもたちがわくわくする黄緑色や疲労を軽減する緑色など、自然界に存在する色を使い、安心して過ごせる空間にしています。



外が見える景色

採光に配慮し、園内全体が明るい雰囲気。光をたくさん取り込むことで緊張をほぐし、身も心もポジティブになります。



風の流れる感じる玄関

幼稚園の門は、風の流れる「追い風」になるように設計することで、自然に入りやすい空間を作っています。



窓テラス(全国初)

自由に隣のクラスと行き来することができる開放的な空間。開かれた教室で、園児たち同士の交友を促します。



段々テラス

日向ぼっこをしてもよし、自然豊かで木がありますので日陰で休むもよし。子どもの隠れ家的スペースもあります。



ボルダリング

全身運動で身体を鍛えながら、次はどこに登ろうかと試行錯誤することで、考える力や集中力が身につきます。



ネット遊具 (こどもエレベーター)

全身運動できる、大きなネット遊具を設置。大人が使うと翌日筋肉痛になるほど、さまざまな筋肉を使います。



園庭の砂場

子どもたちは砂場が大好き。砂、土、水の感触や性質に触れ、何度も作り直しができる砂場は最高の遊び環境です。



絵本コーナー

3000冊以上の絵本や紙芝居などが揃っています(2021年5月現在)。絵本は物語を楽しむ大事な文化財です。



1年中使用できる温水プール

小さな頃から水に触れることで、小学校に行くまでに水泳や水遊びが大好きになります。プールからの眺めも抜群です。



園庭

トラック1面分のスペースがある園庭では、かけっこやドッジボールなど、身体を使った運動遊びができます。



トイレ

基本的な生活習慣を身につける大切な場だからこそ、衛生管理を徹底し、子どもが安心して自立できる場所に。

園のうた

1
若芽が伸びる 生田の丘に
翼ひろげた 元気な子
お空も晴れて 未来を開く
ひまわり ひまわり
幼稚園

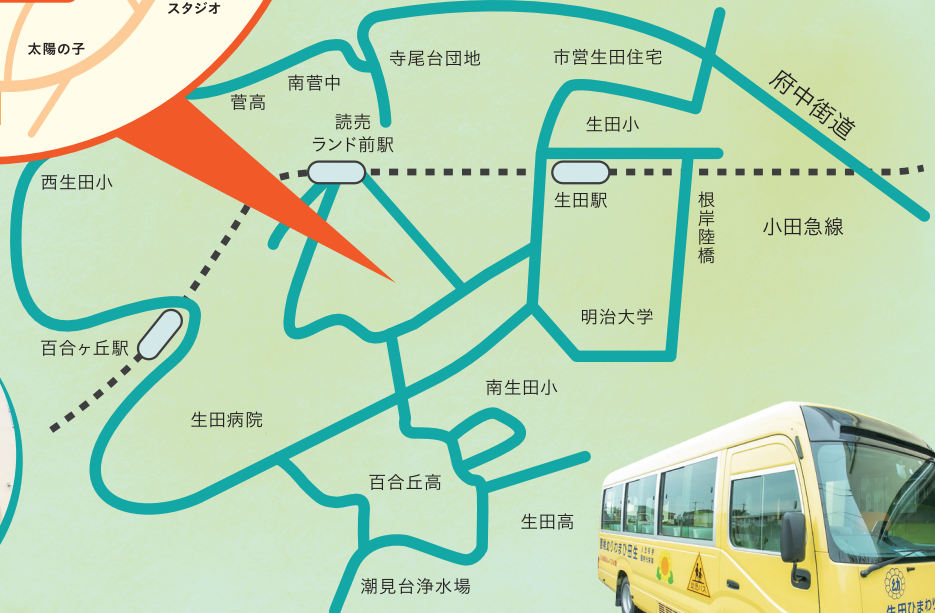
2
皆楽しく リズムにのって
澄んだ瞳が 大きいぞ
手に手をとって 未来を担う
ひまわり ひまわり
幼稚園

3
夢は大きく 太陽の子だ
一人になっても 負けないぞ
希望に燃えて 未来を築く
ひまわり ひまわり
幼稚園

周辺MAP



スクールバス運行路線



認定こども園 学校法人 岸栄光学園
生田ひまわり幼稚園
IKUTA HIMAWARI KINDERGARTEN

TEL 044-955-9998
FAX 044-955-9754

〒214-0039 神奈川県川崎市多摩区栗谷1-11-6

生田ひまわり幼稚園



生田ひまわり幼稚園の最新情報はこちら ▶▶▶



令和5年度 生田ひまわり幼稚園 自己評価チェックシート結果

生田ひまわり幼稚園では、保育者に1年間の保育を振り返る中で、自己評価チェックシートを行っています。自己評価チェックシートを実施する目的、対象、用途は以下の通りです。

・評価って？⇒保育をもっと楽しく面白くするためにある。

<u>目的は(何のために評価を行うのか)：本園の教育・保育の質の確保・向上です。</u>
<u>対象は(何を評価するのか)：自らの保育内容及びそれに関連する保育の実施運営の状況についてです。</u>
<u>自己評価チェックシートの結果の用途は(結果を何に用いるのか)：全体的な計画、指導計画、研修計画等の作成や見直し、それらに基づく保育の改善・充実に向けた取り組みの実施を行うことです。</u>

<令和5年度自己評価チェックシート結果>

- 自己評価チェックシート記入者：保育教諭 33名
- 評価の点数 a:4点 b:3点 c:2点 d:1点
- 平均評定(A:3.50以上 B:3.49~2.50以上 C:2.49~1.50以上 D:1.49以下)

1. 保育理念(R6年項目平均 3.61点：A R5年項目平均 3.54点：A)

	No.	内容	R6評価	R5評価	平均評定R6	平均評定R5
保育理念	1	あなたは全ての子どもについて、一人ひとりの存在とその人の人権を尊重していますか	3.64	3.61	A	A
	2	あなたの保育が子どもの生涯の基礎を培う重要な役割を担っている事を意識して保育していますか	3.76	3.65	A	A
	3	今日の認定こども園では入園している子どもの保育だけでなく広く地域の子育て支援をする社会的役割があることを認識していますか	3.39	3.29	B	B
	4	あなたは、子どもに文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てよう努めていますか	3.52	3.45	A	B
	5	あなたは個人情報の保護に配慮し子どもやその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか	3.88	3.90	A	A
	6	様々な特徴を持つ子どもも持たない子ども、一人ひとりのありのままの姿を受け止め、話し合いその保護者の立場や考え方を理解しよう努めましたか	3.64	3.65	A	A
	7	育児の考え方について、保護者とあなたが食い違っている時でも先ず相手の気持ちを受け止め保護者の立場や考え方を理解しよう努めていますか	3.55	3.47	A	B
	8	あなたは一人ひとりの子どもに目が行き届いていたか振り返り、これからの保育の課題を見つけることが出来ますか	3.52	3.31	A	B

2. 保育計画の作成(R6年項目平均 3.36点：B R5年項目平均 3.32点：B)

保育計画の作成	9	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映していますか	3.52	3.47	A	B
	10	年・学期・月案などの長期的な指導計画と関連させて、より具体的な週・日案などの指導計画を作成していますか	3.24	3.37	B	B
	11	指導計画はクラスや園児の実態を考慮して作成していますか	3.41	3.40	B	B
	12	指導計画に基づいて、行事・活動等の環境を構成していますか	3.23	3.34	B	B
	13	週・日案などの指導計画は園児の興味・関心や意欲に合わせて活動が展開できるように作成していますか	3.55	3.24	A	B
	14	指導計画は日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成していますか	3.64	3.44	A	B
	15	園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週・日案などのねらいや内容を保護者に分かるように説明できますか	3.26	3.08	B	B
	16	家庭との連携を大切に配慮して指導計画を作成していますか	2.95	3.11	B	B
	17	指導計画を園児の発達の様子、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしていますか	3.41	3.40	B	B

3. 保育内容「健康」(R6年項目平均 3.49点 : B R5年項目平均 3.52点 : A)

健康	18	保育者率先して身体を動かすなど、園児がその楽しさを体験できるよう働きかけていますか	3.52	3.77	A	A
	19	健康な生活リズムを身につけることができるよう、一日の保育(日課)の時間配分など考慮していますか	3.45	3.50	B	A
	20	戸外活動の後、園児と一緒に手洗い・うがいを自らが手本となって指導し、感染症予防に努めていますか	3.42	3.56	B	A
	21	食事の前や排せつの後の手洗いの励行・マスクの着用など、清潔及び安全の習慣が身につくよう指導していますか	3.53	3.50	A	A
	22	食事、排せつなど、生活に必要な活動の仕方を身につけるよう指導していますか	3.72	3.63	A	A
	23	遊びや活動の後の片付けなどができるよう指導していますか	3.72	3.53	A	A
	24	危険に気付いて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話、実践していますか	3.44	3.56	B	A
	25	あなたは、食育の考え方を大切に、子どもたちが食事を楽しく・おいしく味わえるような機会を作ったり工夫をしていますか	3.13	3.40	B	B

4. 保育内容「人間関係」(R6年項目平均 3.44点 : B R5年項目平均 3.54点 : A)

人間関係	26	自分でできたという充実感を味わえるような体験のできる活動を取り入れていますか	3.44	3.52	B	A
	27	友達と一緒に喜んだり、悲しんだりすることができる機会をつくっていますか	3.50	3.56	A	A
	28	祖父母や地域の方と接した時は、自分から親しく声をかけていますか	3.31	3.47	B	B
	29	つまづきや葛藤、けんかなどが育ち(発達)に欠かせないものとして捉え、対処していますか	3.44	3.66	B	A
	30	友達同士思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるよう援助していますか	3.44	3.63	B	A
	31	友達と一緒に一つのことをやり遂げることや、達成感が味わえるような機会をつくっていますか	3.22	3.44	B	B
	32	良いことや悪いことがあることに気づき、考えて行動することができるように支えていますか	3.56	3.56	A	A
	33	順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるよう丁寧に説明していますか	3.50	3.56	A	A
	34	共同の道具や用具を大切に使わなければいけないことを、活動を通して体験できるように配慮していますか	3.41	3.44	B	B
	35	当番活動や保育者の手伝い、又、誰かのために役に立つ喜びを味わえるようにしていますか	3.56	3.60	A	A

5. 保育内容「環境」(R6年項目平均 3.05点 : B R5年項目平均 3.15点 : B)

環境	36	その日の天気に合わせて保育をしていますか	3.60	3.56	A	A
	37	園児が身近な自然・植物との関わりから、生命の尊さに気づくよう働きかけていますか	3.13	3.31	B	B
	38	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用するようにしていますか	2.52	2.73	B	B
	39	生活の中で数を数えたり形を意識するなどして、数量や図形などに関心を持つよう工夫していますか	3.25	3.31	B	B
	40	身の回りにある簡単な標識や文字などについて、興味や関心を持たせる工夫をしていますか	3.25	3.24	B	B
	41	「園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか	2.57	2.74	B	B

6. 保育内容「言葉」(R6年項目平均 3.42点 : B R5年項目平均 3.53点 : A)

言葉	42	心のもったあいさつを園児とかわしていますか	3.72	3.90	A	A
	43	正しい、美しい言葉で園児に話していますか	3.36	3.32	B	B
	44	園児がしたいこと、してほしいことを話している時、最後までゆったりと聞くよう努めていますか	3.30	3.42	B	B
	45	園児がわからないことを尋ねることができる雰囲気をつくっていますか	3.39	3.55	B	A
	46	園児が見たこと、聞いたこと、感じたことなどをその子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	3.64	3.65	A	A
	47	どの園児も自分の意見を言うことのできる環境に留意していますか	3.42	3.48	B	B
	48	園児がみんなの前で話す時は、相手にわかりやすく話せるように援助していますか	3.28	3.39	B	B
	49	絵本や紙芝居の読みかたりをする時、言葉の楽しさや美しさに気づくよう心がけていますか	3.41	3.42	B	B
	50	絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせたりできるよう読み方を工夫していますか	3.22	3.45	B	B
	51	「ごめんさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように指導していますか	3.69	3.68	A	A

7. 保育内容「表現」(R6年項目平均 3.43点 : B R5年項目平均 3.44点 : B)

表現	52	美しいと感じるものを他児と共有し、感性を育むことを心がけていますか	3.47	3.61	B	A
	53	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめるよう援助していますか	3.50	3.52	A	A
	54	園生活の中で様々な色、形、手触りなどに気づき、楽しむことのできる機会をつくっていますか	3.25	3.35	B	B
	55	友達と一緒に表現することの喜びを味わえるような機会をつくっていますか	3.34	3.39	B	B
	56	ハサミなど道具の正しい使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	3.57	3.32	A	B

8. 保育環境(R6年項目平均 3.47点 : B R5年項目平均 3.48点 : B)

保育環境	57	常に手洗い場やトイレを清掃・消毒し、清潔を保つようにしていますか	3.64	3.65	A	A
	58	季節に合わせて保育室の環境に工夫をしていますか	3.30	3.29	B	B
	59	保育中に音楽を流す時には選曲や音の大きさに配慮していますか	3.55	3.65	A	A
	60	保育中のあなた自身の声の大きさはいつも子ども達にとって適切な大きさですか	3.19	3.13	B	B
	61	日々の保育の中に園児が自由に遊べる時間帯を設けていますか	3.68	3.71	A	A

9. 保育記録(R6年項目平均 3.68点 : A R5年項目平均 3.59点 : A)

保育記録	62	日々の保育日誌及び必要に応じての記録が園児の発達援助に必要であることを知っていますか	3.71	3.68	A	A
	63	保育記録、クラスだより、連絡帳を通して家庭や園における子どもの様子を保護者と共通理解していますか	3.50	3.44	A	B
	64	園児の個人記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか	3.89	3.76	A	A
	65	長時間にわたる保育を受ける子どもには、家庭的な雰囲気配慮していますか	3.61	3.48	A	B

10. 情緒の安定(R6年項目平均 3.50点 : A R5年項目平均 3.47点 : B)

情緒の安定	66	園児が喜んで登園するためにその日の活動や環境などの配慮をしていますか	3.52	3.35	B	B
	67	登園時、園児の状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか	3.84	3.68	A	A
	68	園児が何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	3.59	3.58	A	A
	69	不安になった時にいつでも支えられるよう、一人ひとりの園児を視野に入れてはいますか	3.56	3.65	A	A
	70	園児一人ひとりに分かりやすい温かな言葉でおだやかに話しかけていますか	3.47	3.48	B	B
	71	「待って」などと言わず、なるべくその場で対応するようにしていますか。又、「後でね」と言った時、忘れず対応していますか	3.15	3.10	B	B
	72	「できない」「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	3.33	3.45	B	B
	73	「いや」などと駄々をこねるその子の気持ちをくみとろうとしていますか	3.52	3.48	A	B

11. 健康管理(R6年項目平均 3.55点 : A R5年項目平均 3.38点 : B)

健康管理	74	園児一人ひとりの日々の健康状態を把握して保育をしていますか	3.67	3.39	A	B
	75	健康面で体の具合の悪い時等の様子を保護者に伝えていますか	3.79	3.53	A	A
	76	嘱託医による健康診断の結果を他の教職員と共有していますか	3.44	3.26	B	B
	77	偏食を直そうと過度に叱ることがないように配慮していますか	3.74	3.58	A	A
	78	その日の昼食の食べ具合など健康状態を観察し、必要に応じて保護者に知らせていますか	3.59	3.52	A	A
	79	家庭では十分に睡眠をとるなどして健康な生活リズムを身に付けるよう保護者への啓発に努めていますか	3.07	3.00	B	B

12. 保護者への対応(R6年項目平均 3.49点 : B R5年項目平均 3.35点 : B)

保護者への対応	80	送迎の際に保護者に声をかけたり会話するようにしていますか	3.48	3.32	B	B
	81	保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう心がけていますか	3.48	3.31	B	B
	82	保護者からの依頼や伝言の内容を必要に応じて記録し、対応していますか	3.48	3.52	B	A
	83	子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法のマニュアルを理解していますか	3.43	3.19	B	B
	84	個々の子どもの様子を直接話したり、電話、連絡帳などを使って伝え合っていますか	3.59	3.29	A	B
	85	保護者からの様々な訴え、要望、意見については謙虚に話を聞き、園長に相談して解決に向けていますか	3.33	3.26	B	B
	86	電話は相手が見えないため誤解が生じやすいので、手短かに簡潔に要領よく対話することを心がけていますか	3.26	3.19	B	B
	87	クレームの内容によっては教職員全体で検討し、共通理解の上で対処していますか	3.54	3.39	A	B
	88	園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけていますか	3.81	3.73	A	A

13. 保育にあたっての留意点(R6年項目平均 3.60点 : A R5年項目平均 3.55点 : A)

保育にあたっての留意点	89	自分の保育実践について、上司からの意見を謙虚に受け止めることができているか	3.63	3.77	A	A
	90	同僚との間で、自分の実践について質問をしたり意見を交わしたりすることができるような良好な関係を築いていますか	3.52	3.35	A	B
	91	保育・教育に関する話を聞く・専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技術の向上に向けて努力していますか	3.23	3.13	B	B
	92	保育者の人間性が子どもに影響を与えることを自覚して日々保育に励んでいますか	3.66	3.65	A	A
	93	自分の保育実践について、日々反省する時を設けるように心掛けていますか	3.47	3.45	B	B
	94	職務上知り得た園児に関する情報を、たとえ自分の家族や友人にでも話さないようにしていますか	3.84	3.76	A	A
	95	園の備品を大切に使用していますか	3.84	3.74	A	A

14. 特別支援教育(R6年項目平均 3.60点 R5年項目平均 3.53点)

特別支援教育	96	障害のあるなしに関わらず、どの子からも持ち味の良さを感じるように配慮していますか	3.84	3.87	A	A
	97	障害児の保護者の気持ちを受けとめ、家庭との連携を密にして信頼されるよう努めていますか	3.62	3.50	A	A
	98	専門機関との連携を図りながら、他の子どもの生活を通して共に成長できるように努めていますか	3.33	3.21	B	B

<考察>

・昨年度に引き続き保育者が低く評価していた項目について

38. 園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用するようにしていますか

41. 「園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか

上記項目について、2年続けて保育者が低く評価していた。保育者との園内研修の中で要因を検討した結果、季節感のある素材を保育室に環境設定するなど(具体的には季節の花を保育室に生けるなど)まずは、保育者が季節感を感じられる感性を身につける、意識化していけるように園全体として取り組んでいきます。

公共の場の利用については、園の環境が豊かである、カリキュラムが充実しており公共の場を利用する時間が取れないことが意見として挙げられた。子どもたちの興味、関心に応じて地域の資源(栗谷消防・交番・お店屋さんなど)を活用していくためにも安全の質が担保された園外保育や、地域資源を活用できるイベント等の開催を検討していきます。

・昨年度に比べて高く評価していた項目について

保育記録、情緒の安定、健康管理、保護者への対応の質問項目、カテゴリ全体でも昨年よりも上昇している項目が見られた。

保育者が、保育記録、子ども理解に基づく情緒の安定を図ることに自信が持てた、健康管理に対する意識の高まり、保護者とのコミュニケーションに昨年度よりも手ごたえを感じ自信を得ていることが示唆された。

今後は、具体的に、教育・保育理念の浸透、計画や指導案をどのように教育・保育に生かしていくか、教育・保育の質向上のための対話の機会を創出していきたい。そのために保育を語り合える風土、雰囲気醸成を図る。

R6年3/18(月)に自己評価チェックシートについて職員研修を行いました。その中で「自己評価チェックシートで課題に感じたところ」と「自己評価チェックシートで良くできたと感じたこと」を各学年ごとに付箋にまとめてグループで意見をまとめたものをカテゴリー別に箕輪潤子教授と分類し、カテゴリー化した(図1、2)。

「課題だと感じたところ」

- ① 【衛生安全について】
- ② 【季節の自然を保育に取り入れる】
- ③ 【地域との交流・地域資源の活用】

①では、手洗い・うがいの指導をはじめとする衛生安全面に関する指導をもっと丁寧に行うことが課題として挙げられた。子どもたちが意識して行うことができるように、年齢発達に応じた掲示や絵本、紙芝居等を活用しながら、指導を徹底してまいります。

②③については2年続けての課題として挙げられている。

②では、季節の自然を取り入れることを1年間意識化していけるように、「教職員がまず季節の自然の変化や自然物に気付く」ことを大切にしていきます。保育者の感性を磨く研修も実施していきます。

④では、本園の周りがある地域資源として活用できるものがどのような環境があるかを知ること、本園のカリキュラムの中でどのように組み込んでいくかを検討してまいります。

今後は上記の課題を踏まえて、本園の課題として受け止め、改善に向けての教職員への研修・検討を実施してまいります。短期間で改善ができることと、中長期で改善していくことを明確にして改善に向けて取り組んでいきます。

「良くできたと感じたところ」

- ① 【発達段階を意識した保育の実現】
- ② 【SDGsに関する保育】
- ③ 【特別支援教育】
- ④ 【領域「健康」に関する指導】
- ⑤ 【領域「環境」に関する指導】
- ⑥ 【領域「言葉」「表現」に関する指導】
- ⑦ 【子どもの意欲を引き出す関り】

上記の点について、保育者が良くできたと感じた点についてまとめた。

令和6年度の保育でも上記項目については意識していく。④では、片付けの指導は、子どもたちの概念として「片付け」ではなく、使っていた遊具や玩具を快適に使えるように「もとあった場所に戻す、次の人が

使いやすくできるように」伝えていくことを意識していきます。⑤では、天候に合わせた保育、本園の環境を生かした保育を展開していけるように子どもたちの遊びを広げていける環境を提供してまいります。⑥では、「ごめんなさい」「ありがとう」の言葉を使って相手に表現することをコミュニケーションとして大事にしていきます。

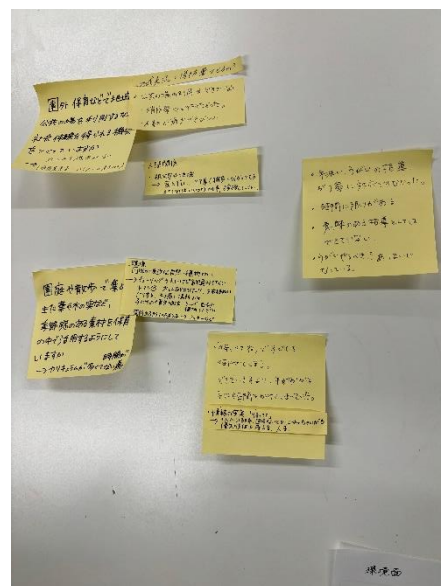


図1 保育者が課題に感じた所

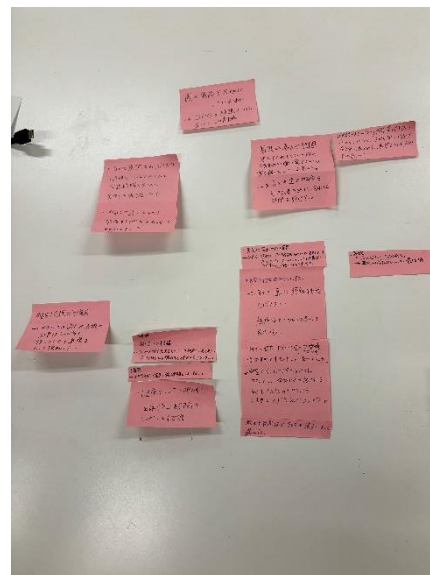


図2 保育者が良くできたと感じた

公開保育アンケート結果

2024年3月21日
生田ひまわり幼稚園

この度、令和5年度施設関係者評価に係る公開保育を行いました。普段の保育の様子をご覧頂き、幼児教育の保育の質向上を目的に、参加者の皆様のご意見を基に今後の教育・保育に生かしてまいりたいと思います。

【回答者の属性】

- ・参加者数 29名
- ・事後アンケート有効回答数 17名(58.6%) うち母15名(88.2%)、父2名(11.8%)
- ・回答者の園児の性別 女児11名(64.7%)、男児6名(35.3%)

【結果】

・公開保育の感想

- ・いつもとても良くしていただいております。
- ・時間も手頃。普段見れない園での活動を見ることができてありがたかったです。
- ・どの先生もいつも気持ちよく対応してくださり嬉しい。
- ・たくさんの園児、保護者がいる中でもスムーズに進むように、よく考えられていると感じました。
- ・2023年3月に卒園した兄の時はコロナ禍のため参加が叶わないものがありましたが、今回初めて誕生日会にも参加することができました。お誕生日会は、こどもにとって特別で嬉しいものだと思いますが、その様子を見られて親としても大変嬉しく思いました。加えて、通常保育も参観でき、普段の様子を見られたことも大変貴重でした。
- ・いつも幼稚園の先生方には丁寧に対応していただき感謝しています。
- ・普段の子どもの過ごし方を見ることができ、ありがたく思います。また、先生たちもいつも親切な対応をしてくださり、感謝しております。
- ・とても良い環境で保育をしてくださっている事に感謝しています。施設は充実していますし、職員の方は皆さん明るく、優しく、元気よく、お会いするたびに私の心も明るくなります。また子どもに対して、愛情を持って接してくださっているのが、いつも伝わってきます。本当にありがとうございます。
- ・行事に限らず常に先生方にはご親切にいただき大変感謝しています。
- ・子どもの様子がみれて、とても良かったです。
- ・園の環境、職員の方の対応も素晴らしいです。
- ・普段の様子を見ることができて安心につながりました。
- ・子どもたちを見ていてとても伸び伸びと楽しく過ごしているのを感じました。
- ・全体的に先生が多いイメージ。とても安心です。
- ・いつも良くしていただいております。

○考察

① 普段の様子を知れることが嬉しい。安心につながる。

来年度、毎月の誕生日会後の実施を検討していきます。

② 教職員の対応、園の環境の良さへのお褒めの言葉を頂きました。

引き続き教職員への研修の実施、園環境の整備、本園にある環境を最大限に保育に生かせるよう検討していきます。

・保育参観に参加しての感想

- ・継続して行っただけだと嬉しいです

- ・ 自由な雰囲気で日々過ごしているのがわかりました。有意義な時間を提供いただきありがとうございました。
 - ・ 制作の様子が見られて楽しかったです！参観も大人2名まで入れるとなお嬉しいです。
- 先生のお話をよく聞いている(よく聞かせている)ことに感心しました。いつもの園での様子を拝見できて嬉しかったです。
- ・ 年少のためか子どもから普段の様子を詳しく聞き取るのが難しいため、普段の様子を知る機会として大変有意義でした。
 - ・ 今回は仕事の都合でお誕生日会のみ参加になりましたが、参観するたびに先生方が丁寧に園児と向き合ってくださいていると感じています。
 - ・ 朝の会が良かった。
 - ・ 興味をひき、またチャレンジできるような教え方をしてくださり、みんな真剣に取り組んでいるのを垣間見ることができ、よかったです。
 - ・ 一生懸命に制作に取り組む姿勢を見る事ができて、嬉しかったです！一人一人、取り組む姿勢に個性があり、見ていて楽しかったです♪
 - ・ 朝からお昼までの子ども達の様子を知ることができてとても嬉しかったです。
 - ・ 幼稚園生活を実際に見ることができて、とても良かったです。
 - ・ 園生活への心配が減りました。
 - ・ 夫が参加したのですがたくさんのお友だちと囲まれているなかで娘がどんな様子なのか、お友だちとの関わり合い、制作している姿など普段の園生活での様子が見れてとても良かったと言っていました。
 - ・ 制作を頑張って作っている姿、先生の話静静地に聞いている姿を見れて嬉しかったです。3月の制作のテーマ「そつえん」にて、先生が卒園の文字のお手本のひらがなを書いてくれていましたが、「そ」の字が二画で書く方のそ、でした。文字プリントや最初に習うのは一画でかくそ、だと思いますので、それで統一した方がいいのでは？と思いました。いずれどちらも習うでしょうし、本人たちも理解するとは思いますが、どちらの書き方も教えている。という理由があつてのことでしたら結構です。
 - ・ 近くで成長した姿を見れてよかったです。

○考察

① 保育参観は保護者にとって有意義な時間であり、普段の様子を知れる貴重な時間。

継続して実施していきます。

② 幼児の挑戦意欲を喚起する指導

保育者に対して幼児の挑戦意欲を喚起する指導の徹底、専門性の向上を図ります。

③ 参観の大人2人までの参加の検討

保育室に入る人数に限りがあるので、検討させていただきます。

④ ひらがな指導について確認

保育者への指導法の確認を行い、子どもたちに正しい知識が享受されるようにしていきます。

・ 本園の教育方針「元気・勇氣・根気」を知っていますか？

知っている 17人(100%)

・ 本園のミッション(使命)「子ども一人ひとりの人格を尊重し、幸福に育成していくこと」を知っていますか？

知っている 13名(76.5%)、知らない 4名(23.5%)

○考察

教育方針は浸透しているが、本園のミッション(使命)が教育方針に比べて浸透していない結果。

今後、ミッション(使命)について、より発信していきたい。

・本園の教育の良い点、もっと積極的に行ってほしいこと

- ・子どもものびのび育っているので、今のままで良いと思います。
- ・参観はもう少し回数があっても良いかと思いました
- ・個人のペースに合わせつつも、やることはやるよう、しっかり教育して下さっているのがとてもありがたいです。
- ・とても充実したプログラムで素晴らしいと思います。どの先生も一人一人をよく見てくれていると感じます。
- ・園児数が多いにも関わらず、先生が園児一人ひとりにしっかり向き合ってくださいるところに、先生の質の高さを感じます。普段の取り組みも充実していて、小学校に向けた準備ができる点と、こどもが成長できる環境であるところも良いと思います。何より、こどもが毎日楽しく幼稚園に通えていることに感謝しています。
- ・先生方が丁寧と同じ方針で関わってくださっていると感じます。どの先生も同じ姿勢で教育してくださっていることが、何よりの安心感でもあります。いつもありがとうございます。
- ・親も大変ですが、遠足的なイベントの回数をもう少し増やしていただければと思います。
- ・愛情を持って、子どもと接して下さっている事が1番の良い点だと思っています。怒号が飛ぶ事なく、かと言って、無法地帯になる事もなく、きちんと注意する所は真剣に注意して下さり、児童の成長にとっても良い環境だと思っています。
- ・現状に満足しています。
- ・先生の数が多いので手厚い見守りがあり、安心して預けやすいです。
- ・参観ができる機会が多いと嬉しいです。
- ・おおらかに見守ってくださり感謝しております。
- ・行事の参加できる保護者の人数が増えると嬉しいです
- ・どの先生もニコニコとしていて、子どもたちを見守り、一緒に遊んでくれている姿にホッとします。子どもたちが信頼していることがわかります。
- ・私にとってはイベントも食育も十分充実してるように感じます。
- ・お泊まり保育が特別な思い出になっているようです。
- ・きりんクラブ、こあらクラブと預かり保育の需要に対応すべく動いてくださって、努力を感じました。

<要望>

① 参観機会の増加

現状、物理的な回数を増やすのは難しい。発信の頻度を増やすことで普段の保育の様子を伝えていくことに力を入れることで対応。

② 遠足のようなイベント回数の増加

希望制のイベント開催を計画していきたいと考えています。

③ 行事参加の保護者の人数の増加

施設の規模・園児たちの集中力等との兼ね合いで2人が難しい場合がありますが、2人が見られるような開催単位も検討していきます。

<ご意見>

① 愛情を持って子どもと接してくれることへの評価と、指導のメリハリ(真剣に注意、のびのびする)

② 先生の数を手厚い、多いことへの安心

引き続き評価していただいた部分については継続して行っていきます。

・本園の教育・保育の課題や改善点について

・園前の駐停車を少しルール決めるとかでしょうか。

・来年度の行事予定を早めに知りたいです。

・また、クラス替えがあるのか、先生やクラスのお友達は変わるのかなど、進級でどんなことが変わるのかわかりたいです。

・1クラス当たりの園児数が多いですが、先生が出来る限り、園児一人ひとりに向き合える体制や環境をより一層整えていただけるとありがたく存じます。

・手書きの書類が多く、先生方のご負担が心配になる事があります。もちろん手書きのお便りは温かみがあり、とても嬉しいですが、もう少しこまめに園の生活を知れたら嬉しいです。お手紙を作成する事も、それを人数分コピーして配布する事も大変なご負担かと思うので、毎年使えるようなテンプレを用意して、少しアレンジしながら、連絡アプリで一斉配信するなど、何かお手伝いできたら良いのですが、しっかり見てくださる先生が多いので、クラスの人数が多いので先生方が大変じゃないか？と感じます。

・保護者と交流する機会がもう少しあってもよいように感じます。

・とてもありがたく、満足しています

・保育参観の頻度がもう少し増えて欲しいです。

・文字の練習に加えて、時計の読み方(デジタルではなく、時針分針の時計)をなんとなくでも取り入れてくれたら、自分で時計を見て行動できる習慣付けの一步になるかなあと感じました。

○考察

① 園前の駐停車のルールの設定

子どもの具合が悪い、体調不良等で緊急性のある方のみ園前の車の駐停車が許可されています。それ以外は業者の搬入など園が許可した場合のみ園前の車の駐停車は許可しています。それ以外の園前の駐車はご遠慮しています。

② 来年度の行事予定について

運動会等で他施設をお借りする都合上、日程が明確になるのが3月以降の確定となります。

③ 園児一人ひとりに向き合える体制や環境づくり

保育者の専門性の向上、1人ひとりに向き合える体制、環境づくりについて協議していきます。

④ 手書き書類の多さが心配、こまめに園の生活を知りたい。

保育者の業務負担軽減につながるものについて効率化を図りたいと思います。こまめに園生活を知れるよう写真やドキュメンテーション・ポートフォリオの活用を考えています。

⑤ 保護者との交流の機会の創出

保護者との交流の機会、イベントを令和6年度は計画していきたいと思っています。

⑥ 時計の読み方の指導

保育内容に組み込んでいけるか検討させていただきます。

・その他のご意見

・いつもありがとうございます。

・入園式はクラスごとでもいいですが、卒園式はクラス分け隔てなく色々なお友達と仲良くなっていると思うので、学年全員で開催できるといいのになと思います。

・皆様のおかげで、園での時間を楽しく過ごさせているようです。心から感謝申し上げます。

・いつもありがとうございます。教頭先生を筆頭に、幼児教育を研究され、それを保育の現場に活かされているなど、園として進化し続けていらっしゃることも、大切な幼児期にこどもを託す親として、大変信頼し感謝しています。

- ・いつもありがとうございます。相談などにも親身になって向き合っていて、いつも感謝しています。
- ・駐車場の利用方法や広さについて混み合っていることが多く、参観の際も駐車場が埋まっていて止められませんでした。改善策があれば、ご検討をお願いしたいと思いました。
- ・感染症対策のこともありますが、保育参観の日に、食事と一緒に取る機会があるとよりよいかと思います。

・1年間、大変お世話になりました。来年度以降も引き続きよろしくお願い致します。

特にありません。

- ・園内の習い事を小学生になっても受け入れして頂けるのがとても嬉しいです。子供も慣れている環境のため、有り難く思います。
- ・担任の先生が子供一人一人を丁寧に見てくださっていて、親の悩みにも親身により寄ってくださって素晴らしいです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
- ・行事がしっかりしていて毎回子供たちの成長に驚かされます。今後もよろしくお願いいたします。
- ・娘はとても楽しく園生活を送れています
- ・もうすぐ年中さんになりお友だちとの関わりの中で傷つくこともあるかと思いますがその都度乗り越え強く過ぎて欲しいと思っています。その過程を私自身も園の先生とコミュニケーションをとりながら向き合っ乗り越えるように過ぎていけたらと思っています。これからもよろしくお願い致します。
- ・今回はありがとうございました。
- ・「子ども同士で持ち物を取り違えてしまった場合について」

翌日、または次の登園時に持っていけばいいや。という考えの保護者が多いように感じます。持っていた時点で、連絡をすぐ、必ず、入れてもらうことを徹底して欲しい。厳しくルールとしてよく保護者に伝えて欲しいです。無くしてしまったのか、取り違えただけで、その物自体はあるのか、それがわかるだけで仕事してる保護者は次の行動が変わります。無くしたのなら別のものを買って用意します。あるならわざわざ買いません。仕事をしていて限られた時間の中で送り迎えや翌日の用意をしています。翌日、または毎日使う物だった場合、無いから前日の夜すぐ買いに行っ代用する。というのはできればやりたくない。と考えてしまいます。物によりますが、洗わなくていいのですぐ持ってきてもらいたい。土日挟むとなおさら。困った経験があったので、お迎えの際は忘れ物や違う物が荷物に紛れていないかの確認を必ずしています。これも保護者の責任と感じます。

- ・荷物の取り違えがあった場合、幼稚園側や先生方には、特に何か思うことはありません。自分のことは自分で、の方針のはず。持って帰ってしまったときのその保護者がどう対応したか、に少々もやもやすることがあります。

- ・お迎え時、自転車を降りて3列4列、子どもは広がって走り回りながら帰る際、とても危ないです。車や他の自転車に気づかず、道を塞がれるのも困ります。

○考察

① 行事の開催単位

子どもにとって最善の利益を尊重し、保護者の方にもご満足いただけるよう行事の開催単位について協議し検討していきます。

② 幼児教育を研究し、それを保育の実践に生かすことへの信頼

引き続き、保育の実践に生かすための研究を深めてまいります。

③ 駐車場の利用方法・広さの課題

駐車場の利用方法・広さは、現状すぐ解決できない部分もございますが、安全面の配慮・徹底をまいります。

④ 保育者への食事提供の機会

来年度の公開保育では、毎月のお誕生日会の際に給食試食会の開催の検討をしています。

⑤ 園内で習い事ができることが嬉しい(卒園してからも)

引き続き、継続していきます。

⑥ 子ども同士で持ち帰りの者を取り違えた際の保護者の方へのお願いの徹底

他の方のものを持ち帰った場合は必ず気付いた時点で園にご連絡することを保護者の皆さまに周知・徹底します。

⑦ 送迎時の道に広がらないことの徹底

安全な送迎を行う観点から、全園児の皆様に周知させていただきます。

【総合考察】

公開保育を実施したことで、保護者の皆様から大変に貴重なご意見、ご要望、また温かい激励の言葉を頂き、教職員一同、感謝しております。またこれからの園運営に役立ててまいります。

教職員の子どもたちへの向き合い方に一定の評価を頂戴しました。引き続き愛情深く、1人ひとりの子どもに寄り添いながら教育・保育を行ってまいります。

一方で、行事運営、保護者支援、安全管理の面での改善が必要なご意見も頂きました。

一つひとつ頂いたご意見を真摯に受け止め、議題として取り上げ、検討させていただきます。

来年度に向けて、より多くの保護者の皆さまのご意見を頂けるような機会を持ちたいと考えています。

引き続き何卒宜しくご意見申し上げます。